

短歌

末武 有二 選

8月の降り続く雨に蝉声せみこゑはつかの間なりてつ
くつくの鳴く 安永 守住 孝子
ふんわりとちりめんじわの花やさし桃色美し
サルスベリ咲く 惣領 島田 廣子
ハンゲシヨウ凜として咲き主留守の庭を彩り
夏は過ぎ行く 安永 川野 光子
よくお聞き葉を食む小さな音がするアオムシ
さんの朝ごはんだよ 木山 本田 龍子
白々とニラの花咲く長月に同年の友静かに逝
けり 宮園 島 みつき
アルバムで母を見つけて懐かしい時の流れに
溢れる思い 広崎 日野ヒロ子
友からの文久しぶりありがたいフヨウの花が
はがきを埋めて 赤井 鈴木 駒
結婚式案内受けた息子たちコロナに負けぬと
決意し帰郷 田原 永田巳智子
朝焼けに不気味な雲の広がりに雨風困るお彼
岸近い 惣領 新居 露子
各選手ハンディ超えて努力したテレビ観戦わ
れも涙す 赤井 増岡 伸禧
人恋し友達恋し親恋し家族が居ても何か寂し
い 江津 高田美佐子

俳句

河野 全平 選

彼岸花コロナ知らずに咲き誇る
満月で見える満天ひつじ雲 福原 山本スエ子
迎え火やハスの花咲く秋津川 宮園 野口志津子
庭掃きのごみさらいゆく秋の風 下陳 河野セツコ
ねじり花生けて母さんしのびをり 古閑 今村 恒心
朝涼し掃きたる庭や菊満開 木山 本田 龍子
虫の声コロナ疲れの日が暮れる 赤井 鈴木 駒
暮敵こがたきをしのぶ那智黒夜長かな 広崎 瀬戸サイ子
目盛りの瀬音とコラボせみ時雨 木山 西田 正巳
田原 辻ヶ峰子
一句鑑賞
秋風鈴母が訪ねてきたやうな 宮谷 昌代

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠
愛は強し眞子様凜とゴールイン 住ノ江高砂
「わがまち散歩」おらが集落むらでも待っている やぶにらみ
パラピックマラソンゴールに涙する 惣領の由美子
施設へ行く夫は私の名を呼んで 田原の巳智子
世界のアイドルシヨウヘイ頑張れ二刀流 宮本ムサシ
『お題』 総選挙
日本版メルケル首相待望論 ないものねだり
この不幸野党が弱い選挙戦 遠めがね

次回のお題 「ガラケー電話」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。



益城の文化財
町文化財保護委員会

中尾

西南の役 横田又作之墓またさく

飯野地区の中尾、船野山の裾野すその山中に、『横田又作之墓』がひっそりとたたずんでいます。現在は、うっそうとした雑木林となっています。ですが、木々の間から益城平野、熊本市を見渡すことのできる素晴らしい場所です。
ここは明治初頭、日本国内で起こった最後の内戦である「西南の役」が繰り広げられ、その戦跡が残っている所でもあります。中丘陵地には、官軍の砲台も設置され、この地が軍事上の要所であったことが分かります。
現在は墓碑はひのみが残り、背面には、又作の偉業いげんが刻まれています。明治10年、薩軍は熊本ちんたいの鎮台を囲み、勢いによって攻撃を行いました。又作は、渡鹿村に避難した親戚をとりまとめ、10日ほど過ごしましたが、攻撃が激しさを増し、